



第 4 章

活気あふれるまちづくり (産業振興)

10年後に 目指す姿

既にあるしごとの魅力を高めるとともに、
新たなしごとを創出し、
市民それぞれが個性を活かして活躍できる
ビジネスチャンスにあふれたまちを目指します。

重点テーマ

地域産業の新たな展開

重点施策

- 1 地域産業の基盤強化・活性化
- 2 働く意欲と機会の創出
- 3 魅力ある農林業への転換

地域産業の基盤強化・活性化



目標

多様で魅力的な産業や雇用の場を生み出す環境を整備し、まちににぎわいと活力をもたらします

現状と課題

地域産業の基盤強化を図るとともに、前橋の強みを活かしながら、地域経済をけん引する産業の発展や企業の誘致が求められています



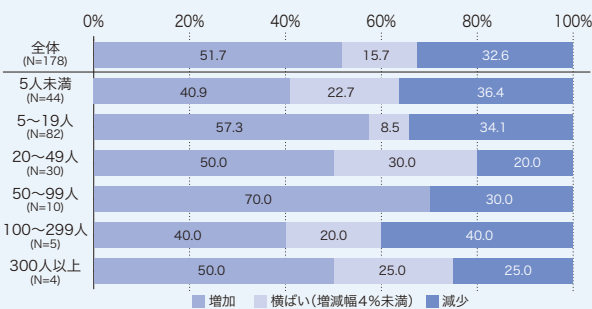
市民に期待する役割

- 市内事業者の積極的な利用
- 立地企業・進出企業に対する理解
- 工業団地造成に対する理解

企業・団体に期待する役割

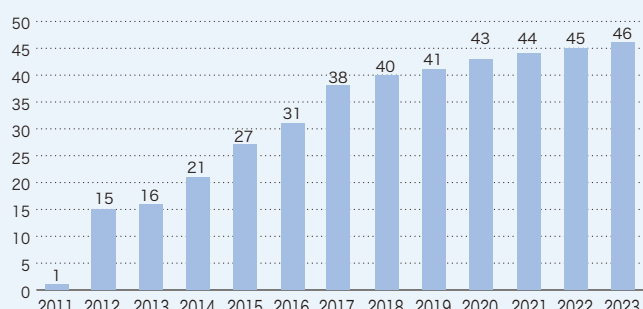
- 製品開発・技術開発の推進
- 進出企業との事業連携
- 産業支援制度の積極的な活用
- 民間物件活用に関する協力

【コロナ前と比較した売上高の増減（従業員規模別）】



出典：前橋市産業振興ビジョン 令和7年度改定版策定にかかるアンケート調査結果

【産業適地への企業立地件数（累計）】



出典：事業実績

(19) 事業者の事業継続支援と新市場の開拓

成果指標

市補助制度利用事業者へのアンケートで「前年度と比較して経営状況（売り上げ・収益等）はどうか。」というアンケートで「向上した」「ある程度向上した」と回答した企業の割合

実績（2017）

— %

現状（2023）

64%

目標（2027）

65%

成果指標

市内企業の倒産件数（年間）

実績（2017）

10件

現状（2023）

32件

目標（2027）

15件

1 | 経営基盤強化事業

- ・企業融資の支援
- ・専門家派遣による相談支援
- ・事業承継に対する支援検討
- ・事業者への継続的伴走支援

直接成果

企業が経営を健全に継続している状態

中間成果

収益力が高く、企業体力がある状態

2 | 必要人材確保・育成事業

- ・雇用人材の技術取得支援
- ・採用時企業負担軽減事業検討
- ・企業魅力発信

直接成果

企業が求めている人材を安定的に採用できる状態

中間成果

事業継続・発展に対して必要な人材の確保ができていく状態

3 | 経営支援事業

- ・企業の設備投資支援
- ・企業のDX推進取組支援
- ・企業の新製品開発支援
- ・店舗等の改装工事や備品購入の支援

直接成果

DX推進・設備投資を通して事業の再編に取組まれている状態

中間成果

生産性の向上により、事業の合理化・再編が図られている状態

最終成果（施策の方向性）

社会経済情勢の変化に対応できる事業者が多く存在する状態を目指します



(20) 企業立地の推進

成果
指標

産業適地への企業立地件数（累計）

実績（2017）

38件

現状（2023）

46件

目標（2027）

57件

1 | 企業誘致等促進事業

- ・企業訪問、資料送付等PR
- ・ディベロッパー等の民間企業との連携による企業誘致
- ・群馬県との連携による全国的な企業に対するチャンネル確保

直接成果

企業が複数のチャンネルにより情報を受け取れる状態

中間成果

前橋市の特性を企業が知っている状態

2 | 企業立地環境整備事業

- ・企業立地助成金、事業拡張サポート補助金
- ・立地需要調査、ヒアリング
- ・工場立地法による緑地率等緩和の周知

直接成果

行政が企業に対して支援内容を提示できている状態

中間成果

民間企業では解決できない問題について、行政からの支援が期待できる状態

3 | 産業団地開発事業

- ・行政による産業用地確保
- ・官民連携による産業用地確保
- ・効率的かつ効果的なインフラ整備の研究

直接成果

新規産業団地のインフラ整備について条件や見通しを説明できる状態

中間成果

企業ニーズを満たす産業用地が提供できる状態

最終成果（施策の方向性）

前橋市を立地場所として選択してもらえる状態を目指します



関連する個別計画

県都まえばし創生プラン、前橋市産業振興ビジョン

働く意欲と機会の創出



目標

多様な人材がそれぞれのライフスタイルの中で能力を発揮できるとともに、新しいビジネスに挑戦できる社会を実現します

現状と課題

年齢や性別を問わずだれもが意欲を持って働く環境を整備するとともに、積極的な起業支援が求められています



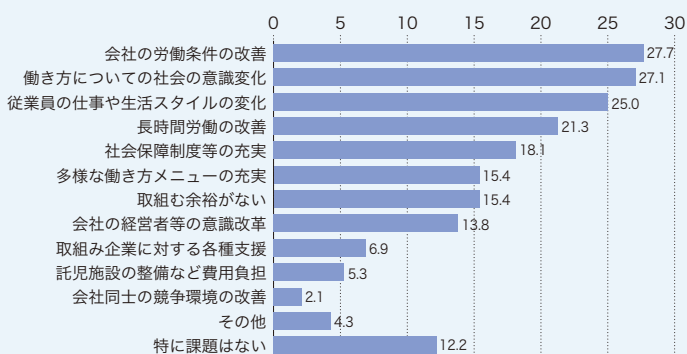
市民に期待する役割

- 就労・スキルアップへの取組
- 積極的な社会参加
- 就職支援事業の活用
- 起業への挑戦

企業・団体に期待する役割

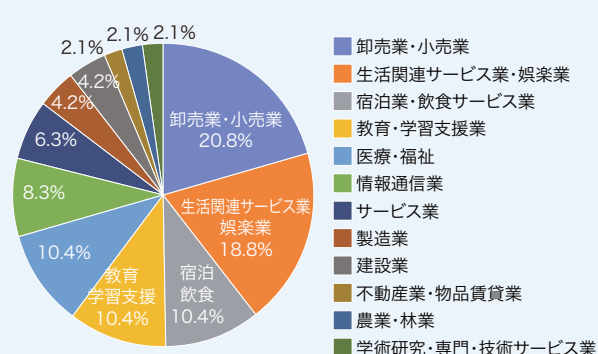
- 職場環境・制度の整備
- 雇用の創出、人材育成
- 自社情報の積極的な発信
- 起業家への理解や支援

【企業におけるワークライフバランスに取組むうえでの課題（複数回答）】



出典：前橋市産業振興ビジョン 令和7年度改定版策定にかかるアンケート調査結果

【特定創業支援の業種内訳】



出典：事業実績

関連データ

(21) 就業機会の充実と多様な働き方の推進

成果指標

各種支援による就職決定者数（年間）

実績（2017）

668人

現状（2023）

493人

目標（2027）

520人

成果指標

男女共同参画セミナー参加者に対するアンケート調査で「ワークライフバランス（仕事と生活が調和して両立できている状態）がとれていますか」について「とてもとれている」「とれている」と答えた人の割合

実績（2017）

— %

現状（2023）

— %

目標（2027）

65 %

1 | 就業マッチング支援事業

- ・就職支援事業、キャリアカウンセリング、合同企業説明会
- ・女性活躍推進事業
- ・中小企業採用力向上サポート事業

直接成果

希望する求人でのマッチング機会が多い状態

中間成果

自分にあった働き方を選択できている状態

2 | 働き方改革促進事業

- ・事業者向け仕事と育児・介護の両立支援セミナー
- ・仕事子育て両立支援金
- ・企業交流会での情報提供
- ・活躍する人材への取材

直接成果

家庭事情等がハンデにならない職場環境の整備や働き方に対する理解が進んでいる状態

中間成果

市内企業や社会生活において、男女関係なく活躍できている状態

3 | 男女共同参画市民協働事業

- ・ニュースレター「新樹」配信
- ・男女共同参画セミナーの開催（就職支援施設との連携セミナー含む）
- ・男女共同参画週間に合わせてのパネル展

直接成果

男女共同参画の理念について周知できている状態

最終成果（施策の方向性）

働きたい人が就業機会に恵まれ、在職者のワークライフバランスが保てている状態を目指します

(22) 包括的な起業支援

成果
指標

創業支援等事業による創業者数（年間）

実績（2017）

87人

現状（2023）

194人

目標（2027）

250人

成果
指標

創業サポート総合制度利用者の事業継続率

実績（2017）

93.1%

現状（2023）

97.8%

目標（2027）

98.0%

1 | 創業機運醸成・経営ノウハウ習得事業

- ・創業センターの設置
- ・創業スクール開催
- ・創業セミナー開催
- ・創業機運醸成イベント開催

直接成果

起業前に事業に関する知識を
習得できる機会がある状態

中間成果

起業に対する前向きな気持ちを持つ
人が増加している状態

2 | 起業・事業継続支援事業

- ・創業相談窓口の設置
- ・起業家交流会開催
- ・創業支援ネットワークと連携した、
起業家及び事業者への支援

直接成果

いつでも相談できるネット
ワークの構築や事業計画の策
定支援ができている状態

中間成果

経営が安定し、地域に定着している
状態

3 | 共創促進事業

- ・起業家及び事業者に対する資金
面・経営面の伴走型支援
- ・市外のスタートアップ企業誘致及
び市内事業者との共創促進

直接成果

起業家に対して資金面・経営
面でサポートできている状態

中間成果

スタートアップ企業間で前橋市の注
目度が上昇している状態

最終成果（施策の方向性）

前橋市が起業しようとする
人にも選ばれる街になっ
た状態を目指します



関連する個別計画

県都まえばし創生プラン、前橋市産業振興ビジョン、まえばしwindプラン・第5次前橋市男女共同参画基本計画

魅力ある農林業への転換



目標

農業経営の安定や農業所得を向上させ、国内外での競争力を高めることにより、魅力ある農林業への転換を図ります

現状と課題

担い手確保等による経営基盤の改善や、付加価値の高い農畜産物の生産・販売による農林業の推進が求められています



市民に期待する役割

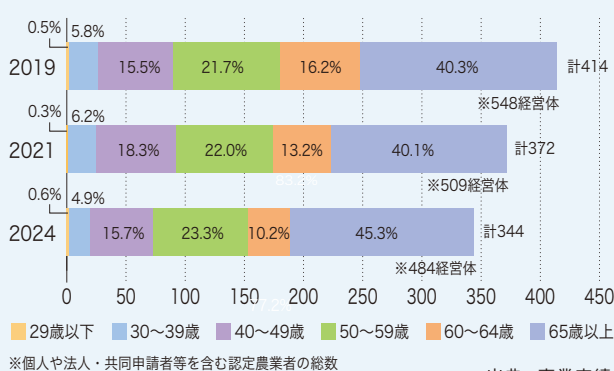
- 職業としての農林業への関心
- 農業生産活動への理解
- 生産者との交流による生産への理解
- 所有農地の農地としての維持・管理
- 前橋産農畜産物への関心・消費推進

企業・団体に期待する役割

- 担い手の確保・育成
- 農業経営の効率化・生産性向上
- 農商工連携や6次産業化
- 前橋産であることの積極的なPR

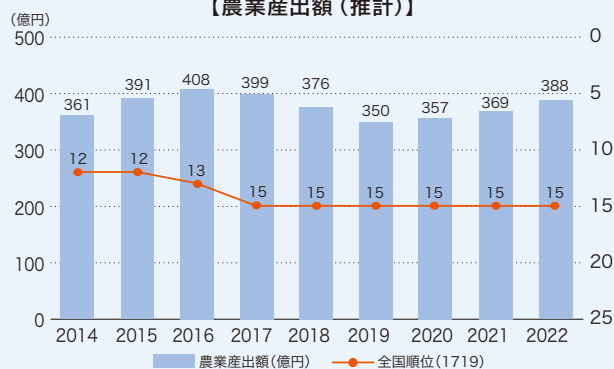
関連データ

【認定農業者数の推移】



出典：事業実績

【農業産出額（推計）】



出典：市町村別農業産出額の推計（農林水産省）

(23) 地域農業の担い手の確保・育成

成果指標

新規就農者数（年間）※雇用就農者を含む

成果指標

法人参入数（年間）

実績（2017）

46人

現状（2023）

41人

目標（2027）

43人

実績（2017）

一件

現状（2023）

35件

目標（2027）

47件

1 | 農業参入促進事業

- ・技術指導や販路確保
- ・就農希望者と農業者のマッチング
- ・転入新規就農者への家賃補助
- ・農地貸与等の奨励
- ・耕作放棄地解消補助
- ・農業版インターンシップ

直接成果

農業初心者でも農業の先輩から技術とノウハウが得られ、新規に参入できる状態

中間成果

若者から高齢者、女性や外国人など多様な人材が就農を希望する状態

2 | 新規就農者支援事業

- ・就農希望者への就農相談会
- ・就農希望者等の経営安定を目的とした農地斡旋、機械購入助成

直接成果

補助等の支援により初期投資額が減り、独立就農の不安が和らぐ状態

中間成果

耕作がしやすくなる状態

3 | 担い手支援事業

- ・農業用機械導入や施設整備等の支援
- ・セカンドキャリア就農支援
- ・高齢農家への継続支援
- ・地域計画検討会の実施
- ・農機シェアリングサービス補助
- ・林業担い手支援事業

直接成果

農地や農業資材が利用できる状態

最終成果（施策の方向性）

新規就農や定年後の就農を前橋市でと考える状態を目指します

(24) 農業基盤の安定支援

成果
指標

担い手農家への農地集積率

実績(2016)

32.66%

現状(2023)

38.90%

目標(2027)

56.00%

成果
指標

農業産出額(年間)

※現状値及び目標値は統計資料の公表時期の都合上2年遅れ

実績(2017)

3,991千万円

現状(2023)

3,699千万円

目標(2027)

3,900千万円

1 | 農地集積・集約化促進事業

- ・耕作放棄地再生補助
- ・中間管理事業による利用権設定の推進
- ・農業を辞める人始めたい人とのマッチング

直接成果

耕作放棄地や遊休農地を活用する農家や担い手が増える状態

中間成果

農畜産物の生産量が維持・向上する状態

2 | 園芸・畜産振興事業

- ・農業用機械導入や施設整備等の支援
- ・耕種農家と畜産農家の連携強化
- ・環境に配慮した農業の推進

直接成果

補助事業の充実や新技術の導入、高収益作物の導入により効率化、省力化、高収益化が進む状態

中間成果

前橋産農畜産物の付加価値が上がる状態

3 | 農畜産物被害予防事業

- ・有害鳥獣侵入防止、捕獲支援
- ・各種家畜伝染病の発生予防
- ・防疫体制の維持強化
- ・激甚災害に備える保険等への加入促進

直接成果

有害鳥獣や家畜伝染病、農業災害による農畜作物被害が減少する状態

中間成果

有害鳥獣や家畜伝染病、農業災害による農畜作物被害が減少している状態

最終成果(施策の方向性)

収益性の高い農業が展開され、農業収入の増加と安定した営農が継続できる状態を目指します

(25) 実効性の高い販売戦略の展開

成果
指標

赤城の恵ブランドの認証により、販売額が増加した認証品の割合

実績(2017)

58.0%

現状(2023)

55.0%

目標(2027)

65.0%

成果
指標

生産者と事業者のマッチング件数(年間)

実績(2017)

7件

現状(2023)

6件

目標(2027)

20件

1 | 農畜産物加工品創出支援事業

- ・前橋産農畜産物の販売会
- ・生産者と事業者のマッチング
- ・市内生産者情報(生産品目等)データベースを整備
- ・「前橋産」のブランド化

直接成果

市内事業者が前橋市内で生産されている農畜産物の品目情報や生産者を知ることができる状態

中間成果

前橋産農畜産物を買える場所、食べられる場所が増え、市内外の人々がその場所を知り訪れる状態

2 | ブランド推進・販路拡大事業

- ・環境負荷低減農業の理解促進
- ・市民のSNS発信促進
- ・有機農業者施設の整備等支援
- ・前橋産農畜産物全体のブランド化、品目ごとのPR、発信強化
- ・有機農業の消費者理解促進

直接成果

人々が前橋産農畜産物の美味しさや売っている場所を発信してくれる状態

中間成果

前橋産農畜産物を求める事業者が多い状態

直接成果

同じ品種を栽培する農家が切磋琢磨しあい、前橋産としてのブランド化への機運が高まっている状態

最終成果(施策の方向性)

前橋産農畜産物の安定した販路が確保され、市内及び市外で消費されている状態を目指します

関連する個別計画

県都まえばし創生プラン、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想、前橋農業振興地域整備計画、前橋市鳥獣被害防止計画

